

新規・継続等	新規	分野	荒廃山地の復旧等の治山		事業番号	4	事業名	山地治山(林地荒廃防止)				
市町村名	飯田市		ふりがな 箇所名	まるくら 猿庫		事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度 ~ H24 年度					
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	谷止工2個、山腹工0.08ha(実播工500㎡ほか)					H22年度末事業進捗率	0 %				
	H23年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース	0 %				
	H23年度実施内容	谷止工2個					用地補償費ベース	- %				
	年度	全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降残		
	事業費計(千円)	37,100		0		0		21,800		37,100		
財源内訳	国庫支出金	17,000		0		0		10,000		17,000		
	その他											
	県債	18,090		0		0		10,620		18,090		
	一般財源	2,010		0		0		1,180		2,010		
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			部	政策評価課			
								ランク	評価	ランク	評価	
	必要性 (20)	保全対象人家	10戸以上			1~9戸		0戸		B	0	
		保全対象公共施設	2箇所以上			1箇所		なし			5	
		保全対象に弱者施設があるか	重要施設			一般施設		なし			0	
		保全対象(保安林・林業用施設)	「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上			保安林率30%以上50未満又は流域対策上の林道又は保安林率50%以上		保安林率30%未満			7	
		小計									12	
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去5年に1回以上			災害履歴地		なし		B	5	
		交通遮断による地域経済などへの影響	大			中		小			1	
		防災計画上の位置づけ	あり			なし					5	
		小計									11	
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	B/C2.0以上			B/C1.0以上2.0未満		B/C1.0未満		A	10	
		早期発現度	3年未満			3年以上5年未満		5年以上			5	
		流域の総合調整	あり			なし					3	
		小計									18	
	緊急性 (25)	最寄の保全対象までの距離	50m未満			50m以上200m未満		200m以上		A	7	
		地形、地質の状況	火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯かつ地すべり地形			火山噴出物、花崗岩、第3紀層、破砕帯		その他			2	
		平均渓床勾配(平均山腹勾配)	10°以上(30°以上)			5°~10°未満(20~30°未満)		5°未満(20°未満)			3	
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	なし			あり(概ね満砂)		あり(ポケットあり)			3	
		危険地区危険度	Aランク			Bランク		Cランク			4	
小計								19				
計画熟度 (20)	地域からの要望	地域住民活動強い			市町村要望有り		特に要望ない		A	10		
	事業情報の共有	関係者以外にも周知			関係者中心に周知		特に周知していない			3		
	住民参加の状況	住民が直接参加			住民市町村意見を反映		住民意見反映していない			3		
	小計									16		
費用対効果(B/C)		2.59		評価の合計				A	76	A	76	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	直下の保全対象である猿庫の泉は、昔から茶の湯に適すことで知られ、名水として市民はもとより、ここを訪れる多くの人々に親しまれており、平日でも水を汲みに県内外から多数の来訪者がある。地域住民は「猿庫の泉保存会」「猿庫の泉を愛する会」を設立し、公園周辺の環境保全について努めている。平成22年7月豪雨により、猿庫の泉上流部の山腹が崩壊し、下方の公園及び林道へ土砂が流出した。不特定多数の入込がある箇所であり、対策工実施の必要がある。										
	地域からの要望経緯	平成22年7月14日の降雨により崩壊が発生し、その後地元住民からの情報提供により、飯田市林務課より要望書が提出された。										
	事業説明等の経緯	平成22年9月1日に飯田市林務課、観光課、土地所有者、「猿庫の泉を愛する会」が参加する地元説明会を実施した。その後も工法選定にあたり、地元関係者との検討を深めている。										
	環境・景観への配慮項目	地下水の水質、水量に影響のないよう、谷止工は透水性のある構造で実施する。また、工事実施に先立つ詳細調査設計に当たっては、三次元浸透流解析による工事影響のシミュレーションや水質調査を行い、水質、水量の保全に対し最大限の配慮を行う。										
	他事業・プロジェクトとの関連	飯田市による下方林道及び歩道の復旧工事実施済み。										
特記事項	周辺森林においては、保安林改良事業による森林整備(本数調整伐)を併せてに計画している。施設整備とあわせ、流域の森林の水源かん養機能、土砂流出防止機能の高度発揮を図っていく。地元管理団体と連携した計画作成を実施している。											
地域の合意形成	全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他			
部意見	多くの来訪者が訪れる「猿庫の泉」上流の山腹が崩壊し、渓流内には不安定土砂が堆積しており、次期出水期に被害を及ぼす恐れがあるため緊急性は高い。水質、水量の保全に対して再現の配慮をしつつ、事業を実施する必要がある。				政策評価課意見		緊急性が認められる。					